

特別賞

JOHNAN 株式会社

1 企業の概要



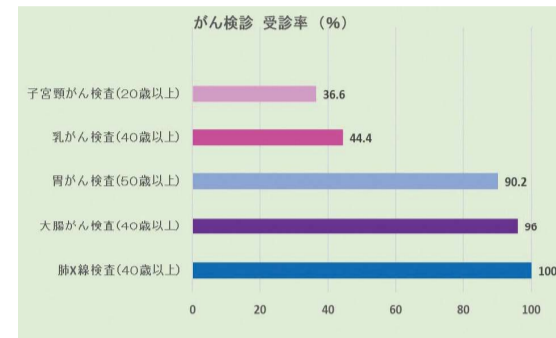
創業 1962年
設立 1968年 8月
代表者 代表取締役社長兼CEO
山本 光世

【事業内容】

電子部品・機器、フィルム加工・開発・試作・製造、プリント基板修理サービス、環境改善・生産支援製品の企画・製造・販売、自動化・省力化機器、FAロボットの開発・設計・製造、医療機器・ヘルスケア関連機器の開発・設計・製造

2 健(検)診の受診率

- 定期健康診断の受診率は100%を達成しています。
- 協会けんぽ特定保健指導の受検者率87.5%



3 当社の健康経営への取組み事例



2005年に本社内に設置された『健康相談室』
明るい陽射しの差し込む、従業員が気軽に入室しやすい場所に設置されている。

2005年に本社内に『健康相談室』を設置。

健康相談室は、JOHNAN株式会社の全国にある事業所の健康管理と健康づくりに関するセンター的役割を担っている。また、産業医との密な連携をはかり、従業員の相談業務や健康づくりに関する、「教育・情報発信」なども担っている。他府県の各事業所には「健康管理推進担当者」が配置され(主に総務関係者)、WEBを利用した面接相談ができる体制も構築している。



カウンセラーとの面談はオンラインでも可能。

弊社では、コロナ以前に社内のネットワークインフラ環境整備を推進しGoogleWorkSpace導入や、建屋内のWifi設備を導入していた事で、コロナ禍でも従来のインフラ強化による社内フリーアドレス導入、在宅ワークの実現、拠点間でのWEBミーティング(MEET)、多拠点との常時接続などを進めることが可能であった。平行して「在宅勤務規定」「勤怠システム導入」など制度上の整備も進めた。

4 働き手の変化

- 傷病等による長期休業後の復帰時には、産業医、健康相談室と人事、配属部署が連携し復帰支援委員会を設置。無理のない復職プランにより、スムーズな復職が実現。
- 在宅ワーク・WEB会議推進による通勤・移動時間短縮が可能となり、体力的、精神的ストレスの軽減になった。

5 経営者の所感

この度、弊社が長年に渡り取り組んできた従業員の心と身体の『健康』への取組を特別賞という形で評価頂けたことを大変嬉しく思います。
これからは従業員の皆さんが心身ともに充実し、活き活きと働ける職場づくりを目指し、従業員の皆さんのみならずそのご家族や、地域の方にも『この会社があってよかった』と思っていただけるような会社経営を目指していきたいと思ひます。

6 今後の取組

- コロナ禍でも、一体感を感じられるコミュニケーション活性化の為の施策。
- 女性従業員のヘルスリテラシー向上に向けた全従業員向け健康講座の企画
- 国内全事業場での健康経営の推進。